

年金者 しんぶん

全日本年金者組合
神奈川県本部

〒231-0032 横浜市中区不老町2-8不二ビル2F
TEL:045-663-4061 FAX:045-663-4062
メール: info@nenkinkanagawa.com

9月30日現勢 組合員 9,764人
機関紙 6,032部
2021年緊急署名 3,095筆

■年金相談会 11月9日(火) 午後1時~4時、県本部事務所 事前に電話いただければ幸いです。

秋の月間 成功へ



老いも若きも
安心できる年金制度を!
年金引き下げ違憲訴訟原告団
全日本年金者組合神奈川県本部・違憲訴訟を支援する会

写真: 誕生会で盛り上がった秦野支部

「年金記録漏れで組合に加入」
日本年金機構より年金通知書が届きました。加入記録に漏れがあり、訂正を申し出てでも増があきません。年金者組合加入となりました。

組合員の皆さん、役員さんの皆さんへお願い
組合員の皆さん、役員さんの皆さんへお願い
「元気の出る」活動を進めよう。
1、各支部が決めた自主目標をやり切ってください。
2、みんなで相談し、拡大対象者を明確にし、発行して下さい。
3、退会者を出さない取り組み
4、サークルや行事に参

汗の結晶の年金は財産だ



第2回証人尋問に向かう弁護団と原告団

第2回証人尋問

来年2月7日結審

第2回証人尋問は、9月13日東京地方裁判所で原告団、一般傍聴者合わせ38人で行われました。

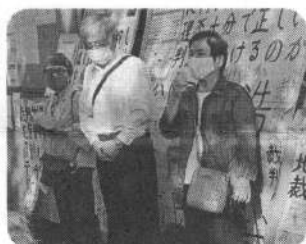
山田浩文

県労連事務局長

現役労働者には「我々が定年を迎えたときに年金はもらえるのか」という不安が、年金が頼りにならないと思える。民間保険に頼る人も、民間保険に頼る人も、国民が安心して生活できる制度が必要でそれをなし崩し的にしてゆくことの無いよう、公正な判決を下してほしい。

年金裁判

2021年9月13日



右から三浦、佐々木原告、伍副委員長

佐々木公生さん

裁判官へ望みたいのは、現役時代一生懸命働いた、44年間定年まで働いた。この間積み立

三浦マサ子さん

「年金生活になり月額10万円で暮らす高齢者の暮らしの実態を見てほしい。これ以上の年金の引き下げは、高齢者に死ねと言われていると同じ」と涙し、訴えました。

中央執行委員長

年金の一方的な引き下げには怒りを覚える。

年金制度の問題を明らかにした

年金裁判証人尋問集会

9月17日横浜開港記念会館に原告団34人が集まり集会を開催しました。兼子執行委員長代行のあいさつ後、増本一彦弁護団長より、「神奈川の裁判は注目されている。裁判長は来年2月7日に最終審理するため岡田正則先生の書面提出を年内提出と最終書面の1月11日を譲らなかつたことは重要だ」とあいさつ、高橋由美弁護団事務局長より、「各原告が本人尋問で裁判長に年金制度の仕組みや低年金生活者の生活実態を訴えた」と、高橋由美弁護団事務局長より、「国は徴収した年金を積立として支給する契約を勝手に賦課方式にしたことは契約違反でした。」



「山場を迎えた」と増本弁護団長

川崎市長選 冷たいサヨナラ

10月19日告示、31日投票(予定)の川崎市長選挙。「川崎民主市政をつくる会」は7月8日、市古ひろかずさんを擁立すると発表しました。市古ひろかずさんが提案する川崎の街を変えるには、第1は「いのちを守る市政へのチェンジ」、第2は「くらしを守る市政へのチェンジ」、第3は「市民の声を聞く市政へのチェンジ」です。この3つのチェンジを実現し、大規模開発より市民の命と暮らしを守るため、市古ひろかずさんを推薦することを決定しました。

総選挙

政権交代で命、くらしを守る政治を実現しよう。



市古ひろかずさん

お詫び:前号「年金裁判」記事内のお名前に誤りがありました。高野正之→「正行」さん、菅野裕子→「悠子」さんと訂正します。今後の裁判の進行の確認した判決は、2022年2月7日に決定しました。その前に早稲田大学の岡田教授の意見書と原告団の最終提出書の提出日について、弁護団とのやり取りがありました。

リトアニア親善事業者の取材もあり 来場者386人 組合加入2人

平塚市教育委員会後援 「文化創作展」平塚支部



↑折り紙細工
多くのちぎり絵→
作品を展示

密を避けて、絵画・
書は人を引きつけた



仲間がいるから
生き生きしている



「文化創作展」を9月9日～14日迄、平塚市民プラザで開催しました。開催にあたって平塚市教育委員会からの後援を受けました。来場者数は延べ386人でした。

隔年で行ってきた「文化創作展」を9月9日～14日迄、平塚市民プラザで開催しました。開催にあたって平塚市教育委員会からの後援を受けました。来場者数は延べ386人でした。

来場者の中には、リトアニア親善事業者で来市中の方

もあり、会場取材もあつた。展示作品には力のこもったものを感じました。アンケートもたくさん寄せられ、「皆さんの熱意に感心しました」、「お仲間がいるから生き生きしているのですね」など多くの感想が寄せられました。

日本の四大公害の一つと言われる水俣病患者・家族と加害者である会社・チソのたたかいは広く知られています。日本で、そして世界的に知られるようになるまでには、患者・家族と地域に住む人達の苦しみは、地域限定の扱いを受けていた点もあります。被害者たちの状況を映像化することによって世界的に明らかにした、写真家・ユージン・スミス氏の功績は大きいと思います。

シネマと私⑤ 富家 靖子

この作品は、著名な人気俳優であるジョニー・デップが自ら、ユージン・スミスを演じ、製作にも加わったことで成功しているといえます。「水俣を取材します。」

ユージンの妻と合つてから以降。戦争体験があり、日本でだけが負った事があるユージンは、アイリーの「水俣を取材し

「欲しい」という願いを当初は断ります。かつてライフにも掲載され、著名な写真家として活躍してきたアイリーン（後の

は仕事も金もなく安酒におぼれる生活を送っていました。

アイリーンの話をライフの編集長に持ち込み無理やり承諾させ、ユージンは、熊本・水俣へ取材にむかうことになりました。水俣で目にした患者である老人、若者、子供の実態は…。会社側の卑劣な恫喝や妨害なども描かれていきます。監督・アンドリュース・レイヴィタス。

第34回日本高齢者大会inなかの



神奈川県本部でオンラインを視聴するみなさん

9月23日、長野県で第34回日本高齢者大会が開催されました。初めてとなる、1日だけのオンライン開催となりました。全国各地の150か所の視聴会場

をオンラインでつなぐとともに個人の自宅からの参加も2300人を超え、全国から1日で3000人以上の方の参加で大会を迎えることができました。神奈川県本部会場18人視聴しました。参加者から「中野晃一さんの講演『自民党の特別の方程式』が良かった」などの感想が寄せられました。

現在進んでいる格差、貧困、孤立、分断の中での高齢者の困難な現状と、それに対峙する高齢者の命と暮らしを守るため各分野の運動を交流し議論を深める大会でした。

大好評の竹細工展示即売会

「第7回竹細工サークル展示即売会」(寒川支部)を県立茅ヶ崎里山公園近くの「ギャラリー木の実」で開催しました。

9月2日の初日と翌日は、入場を待つ人が出来るほどの人気でした。壁面には県役員の石黒良行さんの木版画も展示されました。



竹細工と版画を展示



10人の新入会者の作品もあり大盛況

新型コロナウイルス禍の中、11日間で参加者が400人、売り上げ30万6200円と史上最高額となりました。開催中に来年の9月1日からの予約を取り、すでに1年後の準備に入っています。この1年で10人の新入会者があり、大きな力となりました。

わがまちのハチ花はな

9月のお彼岸が近づくと突然に咲きたす彼岸花。田んぼの畦などにモグラやネズミを防ぐために植えたものと言われています。

別名を曼珠沙華とも呼ばれ、赤い花は綺麗ですが、花言葉は「悲しい思い出」だそうです。

私の住む茅ヶ崎・藤沢の小出川土手で

花と散策を楽しめる 彼岸花



は、お祭りがあるくらい沢山の人で賑わい、支部の仲間が散策します。

茅ヶ崎支部 白田勇治

自動車保険の見直しで **まずはお見積り!**
減らされた年金を取り戻そう!

加入者の立場でつくられた **全労連・自動車共済**

各支部への出張見積り会・FAX見積りも受け付けています
お見積り・資料請求は 神奈川県全労連 共済担当 永田まで
TEL:045-212-5855 FAX:045-212-5745 携帯:090-5197-6748

募集します
花の写真と200字くらいの記事を20日までに県本部まで送ってください(掲載者にはクオカードを進呈)

神奈川県 年金者交芸



文芸作品集 作品と住所、氏名、TELを添え、俳句、川柳、絵手紙等を明記。文芸欄まで。FAX:メール可。毎月22日締切。

- お盆には庭で育てた花飾る
- 港南支部 相場 千江 枝豆の茹でる産毛の匂い立つ
この道を疎開学童桐の花 川崎南支部 鏡 専一
病みて青し燕の去りしコロナの空 コロナ禍で家で工夫のカキ水 相模原相支部 押切 彰子
退葉支部 四海 良通 (川柳) おしゃべりがリハビリとなる老人会
戸塚支部 大塚 頼雄 電話でも友の声聞き幸せよ 横浜緑支部 笠井 安代
平和の鐘雷雨の中で鳴り響け 茅ヶ崎支部 町田美智子 速く去れ普通の生活奪うヤツ 横浜緑支部 齊藤 照子
捨て猫の舌の紅きよ葛の花 茅野支部 松村 暁一 身に沁みる水の冷たさ市の値上げ 横浜西支部 秦野 孝
越し方を湯船に一人虫時雨 茅野支部 内山 朋子

前号掲載の「戸塚支部 上村登志子」さんは、正しくは「植村」さんでした。お詫言し訂正します